

# 復旧 復興へがんばろう！！ 仙台

復旧

平成23年3月11日、14時46分に発生したマグニチュード9.0という観測史上最大の東北地方太平洋沖地震により、10mを優に超え、20m以上にも達する大津波が発生し、仙台湾沿岸や三陸南沿岸地域の13市町に甚大な被害を及ぼしました。

今回の地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災を受けられました皆さまに対しまして、心からお見舞いを申し上げます。

私たちが営々と築き、沿岸域を守ってきた防潮堤や水門などの施設は無残にも破壊され、一部は残ってはいるものの、全て復旧せざるを得ない状況にあります。

こうした状況の中、宮城県土木部では、一丸となって復旧に向け対応してまいります。

仙台土木事務所管内の  
応急対策状況(道路・河川・砂防)



## 仮設道路の施工



## 大型土のうによる堤防の仮復旧



## 道路の段差解消



凡	例
道路	✖
河川	✖
砂防	▲

## 県管理施設上の瓦礫の撤去

宮城県土木部では、道路及び河川等の施設上に大量に堆積している災害廃棄物を、交通の確保や水害等の二次災害の防止の為、早期に処理できるよう取り組んでおります。



# まずは応急復旧に全力を！

# 仙 台

## 道 緊急輸送道路の確保

緊急輸送道路とは、地震等災害発生後において、避難、救助をはじめ物資の輸送、諸施設の復旧など応急対策活動を実施するうえで重要な道路です。主要な都市間及び他県、防災拠点を連絡する緊急輸送路を利用し、緊急車両や援助物資の運搬車等が応急対策活動を行います。

沿岸部の緊急輸送道路は壊滅的な被害を受けています。早期復旧のため、応急復旧に全力で行っております。



## 河 洪水時期までに

今回の地震及び津波により、河川堤防等多くの河川管理施設が甚大な被害を受けております。関係者の懸命な努力により、被害状況の把握、緊急復旧の進捗を鋭意実施しているところですが、高潮や台風に備え早速応急工事に取りかからなければなりません。

今後、迫り来る洪水期に向け、破堤した箇所への応急復旧に全力を尽くしております。



## 海 海岸堤防の決壊

七北田川河口から福島県境までの仙台湾南部沿岸域の海岸では、10m越える津波が引くときに堤防背面を抉るようにしていった結果、亘理町、山元町域の海岸堤防は至る所で寸断されて原形をとどめておりません。仙台、名取、岩沼市域の海岸堤防は多くの決壊箇所があり、海岸堤防としての機能を保持しておりません。

被災状況を早急に把握し、国・県一丸となって一日も早い復旧・復興に努めます。



## 住 通学路の安全確保

東日本大震災の余震等の発生時の児童の通行の安全を確保するため、新学期の始業前に、スクールゾーン内の通学路に面する倒壊又は落下のおそれのある建築物、ブロック塀等の緊急点検を行っております。

各小学校の始業日の前々日までに点検を完了できるよう全力を尽くしております。



## ■県道上にある被災車両について ～行政第1班からのお知らせ～



地震・津波により行方不明となっている車両をお探しの方にお役立ていただけるよう、次の10市町の沿岸地域の県道上にある被災車両を調査し、車両ナンバーを確認できた分を取りまとめたものを仙台土木事務所HPに掲載しております。なお、**車両の移動が可能**な場合は、移動していただきますようお願いいたします。また、移動された際は行政第1班までご連絡願います。**移動が困難**な場合は、そのままにいただいても構いませんが、同様にご連絡願います。

連絡先:宮城県仙台土木事務所 行政第一班

○平日の年中(8:30~17:15)  
○土・休日・夜間

022-297-4117  
022-297-4111

